

FM西東京

ミッドナイトスクール

オフィシャルガイドブック 2016



目次

| | |
|------------------|----|
| ○FM西東京とは | 2 |
| ○ミッドナイトスクールとは | 4 |
| ○2016年度組織運営体制 | 6 |
| ○ミッドナイトスクールの歴史 | 7 |
| ○放送の流れ | 9 |
| ○学生番組として求められるもの | 11 |
| ○MNS公式キャラクターについて | 12 |
| ○スポンサー紹介 | 15 |
| ○2016年度代表からのことば | 19 |

○FM西東京とは

<FM西東京はコミュニティFMです>

小金井市の北東に位置する西東京市は2001年に田無市と保谷市が合併して出来た新しい市です。FM西東京自体は旧田無市の頃から開局しており、今年1月で開局16周年を迎えました。TOKYO FMやJ-WAVEといった有名なラジオ局（県域局）とは違い、歴史も浅く、放送エリアもとても狭い**コミュニティ放送局**という分類に入る放送局です。

放送エリアは西東京市、東久留米市、小平市、小金井市、武蔵野市、練馬区など周辺の一部地域で聞くことが可能です。**周波数は84.2MHz**です。（ただし、J-COM（小平）の再送信が自宅まで来ている場合、テレビのアンテナ線をラジオのアンテナにくっつけば、78.9MHzで受信できます。）

また、FM西東京のHPでも聴くことができるので、ネット環境が整っていれば全国、全世界どこからでも聴くことができます。「Tuneln Radio」という無料アプリを使えばスマートフォン等で全国どこからでも聴くこともできます。（但電波受信状況による）



<コミュニティFM局について>

「コミュニティFM局」とは、平成4年に制度化された新しい放送局の分類です。例えば、FM〇〇（〇は県名 FM大阪など）は都道府県単位の放送エリアを持つラジオ局です。これに対し、**コミュニティFM局は市町村単位の放送エリア**を持っています。そのため、コミュニティFM局は地域の特色を生かした情報を住民に提供し、地域の振興、公共の福祉の増進に寄与して、安全で豊かな街づくりに貢献できる放送局となっています。

FM西東京としても「**このまちに住んでよかった**」と思えるような**きっかけや情報を与えられるよう**心がけて編成されています。また、災害時には自治体などと連携し、常に災害情報を提供出来る体制をとっています。

コミュニティFM局としてはFM西東京以外に、むさしのFM（武蔵野市）、調布FM（調布市）や、23区内、千葉、横浜にも多数存在します。

<FM西東京の基礎データ>

| | |
|-------|------------------|
| 社名 | 株式会社エフエム西東京 |
| 所在地 | 東京都西東京市芝久保町5-8-2 |
| 電話 | 0424-51-2630 |
| F A X | 0424-52-2631 |
| 送信所 | スカイタワー西東京 |
| 周波数 | 84.2MHz |
| 開局 | 1998年1月31日 |

○ミッドナイトスクールとは？

ミッドナイトスクールとは、**大学生がFM西東京にて放送している番組で、制作、編集、進行から営業、広報活動まで全てを学生たちで担当**しています。コンセプトに「**チャレンジ**」を掲げており、学生番組であることの強みを活かして他のラジオ番組とは一味違ったチャレンジした内容の企画を行ったりFM西東京と関係のある人々や、ゲストやレポートで知り合った人々など、ラジオ番組やっているからこそ知り合える人との繋がりにチャレンジしたりしています。

活動場所は西東京市にあるFM西東京というラジオ局で収録を行います。その他会議などはFM西東京または西東京市周辺の大学（亜細亜大学、嘉悦大学、武蔵野大学など）を拠点にして行うことが多いです。

活動時間は、主に**毎週月曜日 19:00～20:00**が収録の時間。しかしこの他に、打ち合わせや会議への参加などがあり、これらは不定期に行っています。目安で言いますと、収録前の打ち合わせが月に2, 3回、大きな全体会議が月に1, 2回あるといった感じになります。

(活動日程例)

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|----------------------|-----------------------------------|------|--------------------|-----------------------|------------------------------------|----------------------------------|--|
| | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 6月1日 |
| | | | | | | 13:00 ■ 全体会議 | |
| 2014年6月 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| 月 火 水 木 金 土 日 | 19:00 ■ 6月第2週収録 21:00 ■ 幹部会議 | | | 活動報告 20:00 ■ LMS収録 | 13:00 ■ Facebook定期 | 23:30 ■ 元/ケア切 | 00:00 ■ OA 13:00 ■ Facebook後記 |
| 26 27 28 29 30 31 1 | | | | | | | |
| 2 3 4 5 6 7 8 | | | | | | | |
| 9 10 11 12 13 14 15 | | | | | | | |
| 16 17 18 19 20 21 22 | | | | | | | |
| 23 24 25 26 27 28 29 | | | | | | | |
| 30 1 2 3 4 5 6 | | | | | | | |
| マイカレンダー | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 他のカレンダー | 19:00 ■ 6月第3週収録 21:30 ■ 幹部、P会議 | | | | 13:00 ■ Facebook定期 17:00 ■ 幹部会議 | 23:30 ■ 元/ケア切 | 00:00 ■ OA 13:00 ■ Facebook後記 |
| | | | | | | | |
| | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
| | 19:00 ■ 6月第4週収録 21:30 ■ 幹部会議 | | | | 13:00 ■ Facebook定期 | 23:30 ■ 元/ケア切 | 00:00 ■ OA 10:00 ■ Bチーム打ち合わせ 13:00 ■ Facebook後記 他2件 |
| | | | | | | | |
| | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |
| | 19:00 ■ 7月第1週収録 21:30 ■ 幹部会議 | | 19:45 ■ 春日萌衣さんイベント | | 13:00 ■ Facebook定期 | 13:30 ■ 亜細亜大学番発 23:30 ■ 元/ケア切 | 00:00 ■ OA 09:00 ■ EFTACチャリティー 13:00 ■ Facebook後記 13:30 ■ 亜細亜大学番発 |
| | | | | | | | |
| | 30 | 7月1日 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| | 19:00 ■ 7月第2週収録 21:30 ■ 幹部会議 | | | 19:00 ■ LMS収録 見学 | 13:00 ■ Facebook定期 | 23:30 ■ 元/ケア切 | 00:00 ■ OA 13:00 ■ Facebook後記 |

その他の詳細は以下の通りとなります。

| | |
|--------|---|
| 主な参加大学 | 亜細亜大学、嘉悦大学、専修大学、津田塾大学、東京都市大学、武蔵野大学、東京経済大学、日本大学、目白大学 |
|--------|---|

(計 9 大学)

| | |
|------------|-----------------------------|
| 現在の活動部員 | 20 名 (男 11 女 9) |
| 2016 年 代表 | 近藤 優人 (東京経済大学 3 年) |
| 2016 年 副代表 | 福富 聖也 (嘉悦大学 3 年) |
| 担当ディレクター | 仁平 紘生 (FM西東京局員) |
| スポンサー | 東仁学生会館 多摩大学中村その子ホームゼミナール |

○2016 年度組織運営体制

ミッドナイトスクールでは、以下の組織体制を取って運営をしています。

代表・・・ミッドナイトスクールの全体を取り締まり、外部との関係や連絡も中心となって行っています。

副代表・・・代表とペアとなり、ミッドナイトスクールの運営を支え、代表の補佐を行っています。

代表補佐・・・次年度代表として、代表副代表の補佐を行っています。ミッドナイトスクールの運営などを考えて実行していきます。

副代表補佐・・・次年度副代表として、代表副代表の補佐を行います。

以上4名がミッドナイトスクールの幹部となり、中心となってミッドナイトスクールを運営していきます。

○ミッドナイトスクールの歴史

ミッドナイトスクールは2013年の3月まで、FM西東京の平日17:00～放送している「You Got チャンネルα」という番組内で生放送していた「カレッジピープル」と、毎月最終金曜日の深夜24:00～放送していた「全力UNIらじお」の2つの学生番組が合体する形で2013年4月からスタートしました。

『ミッドナイトスクール』を英語にした際の綴りは『Mid Night Skool』となり、略して『MNS』と呼びます。スクールの綴りは『Skool』であり、英単語のSchoolではありません。『Skool』は『仲間』や『繋がり』という意味を持つスラングなのです。ですから『ミッドナイトスクール』は『深夜の学校』という意味に加え『深夜の仲間や繋がり』という意味も持ち合わせているのです。この学生ラジオ番組『ミッドナイトスクール』を通して、新たな仲間や繋がりを増やしていこうという思いが込められているのですね。

ミッドナイトスクールの略歴は以下の通りとなります。

2013年4～5月 各大学別で4週放送に取り組む

(① 成蹊 津田塾 ② 東京学芸 ③ 亜細亜 嘉悦 ④ 武蔵野)

6月 各大学合同放送の取り組み(第5週合同1時間特番)

9月 現代表、副代表(大石、北川) 就任

各大学合同放送開始

10月 固定コーナー制、大学混合4週グループ制、月間テーマ制、開始

(① お悩み相談 ② 究極の二択 ③ 検証 ④ 大喜利)

11月 スポンサー活動報告会兼懇親会(嘉悦大学にて)

12月 コンセプト会議、FM西東京 MNS 合同大忘年会

2014年2月 新チームコンセプト会議

3月 スポンサー活動報告会、良活プロジェクトワークショップ参加(東村山高校)、ロコらぼ参加(エクラアニマル、J:COM、LMS さんなどと交流)、編集ミキサー講習会、ディレクター会議

4月 新体制開始 (C1制、ふつおたコーナー、新 OP ED BGM起用、新ディレクター(就任)、キャラクター公開、J:COM 活動参加、東仁学生会館新入生歓迎会活動参加、新年度スポンサー挨拶回り(大石 北川))

5月 スポンサー活動報告会、5月月間企画放送、大会議、代表補佐、副代表補佐(市橋、安藤)就任、『アースディ』参加

8月 スポンサー活動報告、8月月間企画放送

11月 西東京市民祭り、11月月間企画放送、スポンサー活動報告

12月 引退式

○放送の流れ

企画から実際に放送するまでの流れを紹介します。

① 企画会議（放送4週間以上前）

チームの人でどういった内容の放送にするかを定める。プロデューサーが全体を取り仕切り、企画内容、出演者、ミキサー担当、編集担当、SNS担当、打ち合わせ、収録日までの段取りを決める。ゲストを呼んだり、レポートに行く際は先方にアポを取り、都合の良い日程を調整する。（外部との連絡の際には MNS の Gmail を使用。Cc 又は Bcc で横山さんと MNS にも送る。←**必須**）また、他チームとの調整、コンセプトとの照らし合わせなどの確認をするため、プロデューサーは幹部と連絡を取り合い、番組に一貫性を持たせるようにする。企画が決まり次第、企画案を提出(収録の2週間前迄)。企画書は Gmail に添付し Dropbox にもアップする。

② 打ち合わせ（放送4～3週間前）

2～1 回ほど放送を具体的にどのように進行していくかを打ち合わせ、リハーサルをする。放送4～3週間前の間に1回と、収録日当日に1回行うことが多い。この時、時間を調節し、BGMやフル曲との時間の兼ね合いも計算する。リハーサルは本番を意識して行う。

③ 収録（放送12～10日前）

実際に収録を行う。収録日は特に理由がなければ放送12日前の月曜日 19:00～20:00の間に行う。ただし、ゲストやレポート先などの都合により変更する場合もある。収録は喋るだけでなく、ミキサーが実際にミキ卓を動かして音源を収録する。ここで、放送される声の部分が録れる。 ※入退室のルールは守り、スタジオは丁寧に使う。収録は超録というフリーソフトを使う。

④ 編集（放送11～7日前）

グループの中の1～3人ほどが、収録した音源の編集作業をPCにて行う。ここで、全体の長さや音量を調節したり、BGMやSEをつけたり、フル曲を入れたいして、放送される音源の完成版が出来る。編集は Audacity というフリーソフトで行う。

⑤ **Facebook 前記更新**（放送 1 日前）金曜日

番組の宣伝をするために、**Facebook** にて放送内容のアピールポイントなどを記事にして掲載する。最後に番組 **Twitter** や公式 **HP** のリンクを貼って宣伝を兼ねる。アンケートの募集なども行う。

⑥ **放送**（放送日）土曜日

放送は毎週土曜日深夜 24：00～24：30 の 30 分間。西東京市内とその周辺地域であればラジオを 84.2Mhz の周波に合わせることで聴ける。その他の場合は、FM 西東京で更新している HP（<http://t.co/AMI4bG6BVv>）から自動配信しているため、全国どこからでも聴くことができる。無料アプリ「TuneIn Radio」を使用すればスマートフォンなどで聴くこともできる。また放送に合わせて、番組公式 **Twitter** にて放送内容の裏話や付け足しなどの呟きをする。写真などによる視覚媒体での情報発信。各キャラクターのアカウントでも呟く。

⑦ **Facebook 後記**（放送 1 日後）日曜日

放送した内容の振り返りも含め、放送を聴き逃した人やまだ聴いたことの無い人でも分かるように、今後のリスナーに繋がるような記事を掲載する。最後に番組 **Twitter** や公式 **HP** のリンクを貼って宣伝を兼ねる。アンケートの募集なども行う。

○学生番組として求められるもの

ミッドナイトスクールは学生番組ですが、番組を応援していただき支援して下さるスポンサー様についていただき、FM西東京にて放送枠を頂いて、実際に公共の電波に乗せて全国に発信している番組です。

つまり、協賛についていただき番組を作るということは、他のネットラジオなどとは違い、**スポンサー様への還元とラジオリスナーの獲得**は常に念頭において活動することが求められています。

また、FM西東京の学生スタッフとして、**他番組のイベントや放送への参加や手伝い**なども行う場面が多くあります。

ですので、**企画の内容や活動の内容などは仕事として行っている他のラジオ番組とあまり違いはありません**。ここにゆっくりと行う他のサークルとは少し違う点があります。「真剣に遊びながら楽しいラジオを作る」という、**時にふざけて時に真面目にとメリハリのついた活動**を行うようにしています。なので、ただ楽しいだけでなく、大人になる上で身につける必要のある責任感や積極性などを仲間と一緒に身につけながら、ラジオ制作の難しさや奥深さを通して、自身の能力や社交性などは確実に上がります。

そして、ミッドナイトスクールはラジオの制作活動以外にも、**自分の積極的な行動によって社会的な活動への参加が多様に出来るとても開けた場所**でもあります。ここでしか出来ない貴重な経験もたくさん出来ます。

ラジオ制作を通して、自分のトーク力、企画力、編集力などを全国に発信出来ること、仲間と一つの番組を作り上げる事の達成感が得られること、活動に参加していない学生とは違って多くの社会経験やここでしか出来ない貴重な体験が出来ることなど、活動の魅力は枚挙に暇がありません。

学生時代の青春をラジオ制作に費やし、とても有意義で自分の成長に繋がる時間を共に経験出来ることをメンバー一同望んでおります。

OMNS 公式キャラクターについて

- ・ ミッドナイトスクール公式キャラクターとは

2014年3月に完成し、2014年4月19日の放送内で公式お披露目された番組初公式キャラクターです。

作成した理由は番組への親しみやすさが沸くように、また愛着を持ってもらう為に、そして番組コンセプトの「チャレンジ」の一環としてです。

- ・ キャラクター作成者

作成者は武蔵野美術大学卒業生（2013年度）の河本なつみさん。

ミッドナイトスクールの広報活動の一つで繋がりをもち、協力していただきました。

- ・ キャラクター紹介

キャラクターは現在3体おり、名前は番組名の「ミッドナイトスクール」から「ミッドくん」「ナイトちゃん」「スクール先生」となっています。

リスナーをもっと増やしたい、獲得したいという想いを込めてリスをモチーフにしています。FM西東京が西東京市にあるため、3匹のリスはニシトウキョウリス科という種類のリスで玉川上水からやってきた(らしい)リスたち。ブルーベリーが好物。という細かな設定がなされています。それぞれ3匹は額に自分の名前の模様が入っています。

3匹のそれぞれの詳細は以下の通りです↓

◆ ミッドくん



ミッドくん
ニシトウキョウリス科
“ 知りたガリス ”

知りたがりで、
まよっどおっまよごまよいの里の早。
ラジオでは盛り上げ役だよ。
空家おまねまね、
いつもヘッドフォンを持っているんだ。

ログセは
「～！ たい！！」
「～しよーっと！」

◆ ナイトちゃん



ナイトちゃん
ニシトウキョウリス科
“ しっかリス ”

！っかり妻の女の早。
悩み相談ならナイトちゃんにおまかせ！？
おマヤンおまねまね！お、
星の飾りがお気に入りだよ。

ログセは
「～たいと！！」

◆ スクール先生



・ キャラクターの活用について

現在キャラクター3匹はそれぞれに **Twitter** アカウントがあり、放送に関するつぶやきをそれぞれの性格や口癖にあわせてつぶやいています。

今後はさらに **SNS** などの活用を強めていき、グッズ化やアニメ化などを目指しています。

○スポンサー紹介

先にも述べてきたように、我々『ミッドナイトスクール』は**多くの方々の協力のもと成り立っています**。まず我々一学生に、公共の電波に声を載せるというこのような特別な機会を与えてくださっている『**FM西東京**』というラジオ局の存在。これなくしては『ミッドナイトスクール』は成り立ちません。その中で局を支える鈴木さん(社長)の存在。そして開局以来学生番組を支え続けてきた横山さん(チーフディレクター)の存在。更に局の関係者の皆様、多くの方々の支えのもとで学生番組『ミッドナイトスクール』は成り立っているのです。

この土台の上に、我々の番組制作のために**出資**してくださっている**スポンサー**の皆様の支えがあります。『ミッドナイトスクール』はただ単に学生がラジオを作っている番組ではなく、ご協賛頂いているスポンサーの皆様に、毎週の放送制作にかかる費用を出資していただいていることによって成り立っているラジオ番組なのです。このように『ミッドナイトスクール』は**多くの方々の支えのもと成り立っています**。最初はなかなかその支えの重みを理解することは難しいかもしれませんが、局の方々やスポンサーの皆様と密に関わっていくことによって、社会の仕組みや責任を学んでいくことができると思います。決して**他ではできない貴重な経験**が沢山できますので、このミッドナイトスクールに関わりながら様々なことを体験し、是非多くのことを学んでいってもらえたらと思います。

という訳で、スポンサーの方々が**どのような思い**から我々に出資してくださっているのか、以下のプロフィールを確認しながらどういった人たちなのか感じ取ってってください。

〈東仁学生会館 佐藤さま〉

【佐藤忠彦さま より】

東仁学生会館の佐藤です。私の仕事は地方から東京に進学してくる学生が安心、安全



に暮らせ、親身なお世話をし、学生の思い出の一部

になるような快適な生活をしていただくことがコンセプトです。私は何をやる時もこのコンセプトを忘れずに仕事をしております。ミッドナイトスクールのコンセプトはなんですか？自分の目でたしかめて、皆さんもミッドナイトスクールのコンセプトを常に忘れないでください。そして、皆さんはラジオの向こう側の人達に何を伝えたいですか？きっと皆さんそれぞれ違う気持ちを持っていると思います。そのそれぞれが持つ気持ちを仲間と話し合い、一つの方向にし、良い番組を作り上げてください。これから学業との両立で大変なことがあると思います。けして逃げないでください。逃げる前に挑んでください。逃げることで得ることは楽だけです。挑んだ人が得るのは経験です。どの世界でも経験不足が失敗の原因と言われるぐらい経験は大事だと思います。このミッドナイトスクールでは、他の学生では経験できないことができる場所です。楽しいこと、嬉しいこと、苦しいこと、悲しいことをどんどん経験してください。経験することで、今後、皆さんが行動する時に、その経験を生かして、成功に導いてくれるはずですよ。これから皆さんは、聞いている人達を楽しませる仲間になりました。活動には個の力も大事です。当然チームワークも大事です。これから皆さんでミッドナイトスクールの「輪」を広げ、次の世代、そしてまた次の世代へと繋げてください。私達スポンサーも、楽しい番組、そしてミッドナイトスクールが大きくなることを楽しみにしております。



【東仁学生会館】

- ・株式会社 東仁
- ・〒202-0014 東京都西東京市富士町 2-10-17 東伏見ビル
- ・首都圏まで通学時間30分圏内に、学生寮・学生会館を展開
- ・一年間でバランスのとれた安心の350食事(朝・夕)を提供
- ・入居初日から使える新生活に必要な家具・家電、ネット完備
- ・安心のセキュリティ。充実した会館設備

HP : www.tokyo-stage.co.jp/sp/

Twitter : https://twitter.com/tokyo_stage

Facebook : <https://ja-jp.facebook.com>



〈多摩大学中村その子ホームゼミナール 中村さま〉

【中村その子さま より】

「黙っては何も始まりません。みなさんの叫びたいこと、話したいこと、分け合いたいこと、ミッドナイトスクールで魂の限り発信し、FM西東京から842万カラットの輝きを社会にまき散らしましょう。」

【中村その子ホームゼミナール】

- ・多摩大学
- ・〒206-0022 東京都多摩市聖ヶ丘 4-1-1
- ・042-337-1111
- ・創立以来国際性、学際性、実際性の三つを理念とする
- ・経営情報学部(多摩キャンパス)、グローバルスタディーズ学部(湘南キャンパス)



〈ゼミ リンク〉

<http://www.tama.ac.jp/cgi-bin/mt/mt-search.cgi?search=%E4%B8%AD%E6%9D%91%E3%81%9D%E3%81%AE%E5%AD%90%E3%82%BC%E3%83%9F&IncludeBlogs=2&li>



mit=20



○2016年度代表からの言葉

「また明日ね！」この言葉で終わることって、小さなことですが素敵なことだと思います。そんな今日と明日を繋ぐ時間帯に番組を放送しています。

我々ミッドナイトスクールは、色々な大学から集まり一つの番組を作っています。学生がラジオ作りにチャレンジし、地域活性化に貢献しています。

小さな力だとは思いますが。この小さな事の積み重ねが、我々にとって大きな事へのチャレンジだと思っています。

地域のため、夢のため、楽しさのため、我々と一緒に小さな努力を積み上げませんか？山あり谷ありの学生ライフを楽しみましょう！

東京経済大学 3年 近藤優人